

本日は、終活カウンセラー検定試験へのご参加、誠にありがとうございました。

お手数ですが、下記アンケートのご記入をよろしくお願ひ申し上げます。

Q1：受験の目的についてお聞かせください。

自分のため → Q2 にお進みください

家族・知人のため → Q2 にお進みください

仕事のため → Q3 にお進みください

※ご自分やご家族・知人のためであると同時に仕事にも生かしたいという方は、お手数ですが

Q2・Q3 ともお答えください。

Q2：(Q1 で自分のため、家族・知人のためとお答えになられた方にお聞きします)

下記の中に、終活を考えるにあたってご自身やご家族、知人の方の課題であると考えの事項
はありますか（例 相続や遺言がよくわからなく知識を得たいと思ったからなど）

Q3-1：(Q1 で仕事のため、とお答えになられた方にお聞きします)

お差し支えなければ、現在の職業についてお答えください（複数回答可）。

葬儀業 税理士 司法書士 行政書士 FP

保険会社もしくは保険代理店（生保） 保険会社もしくは保険代理店（損保）

住宅・不動産業 墓地・墓石業 仏壇仏具販売業 弁護士

介護施設 病院 銀行・証券 社会保険労務士

その他 ()

Q3-2：(Q1 で仕事のため、とお答えになられた方にお聞きします)

仕事でどのように役立てたいと思われましたか

(例 保険業界なのでお客様との会話の引き出しを増やすため)

※以下の設問は皆様共通※

Q4：終活に関して、講座や勉強会等で取り上げて欲しいというテーマがございましたら
ご記入下さい（複数回答可）。

相続時の不動産の評価方法、介護施設の現状
後見人制度の概要、死後直後の手続き（役所、金融機関）

Q5：今日の検定、講座の内容や、協会に対しての率直なご意見などがございましたらお聞かせ下さい。

終活では決して高齢に手をからすものではなく 年齢が若い方が
できるうちにきちんと考えておいて準備する方が大切である
ことがわかりました

Q6：終活カウンセラー検定のことはどこで知りましたか？

- メディアを見て知った（ ）
- web 検索 ※「終活」のワードでヒットして興味を持ったなど
- 知人から聞いた
- 会社から受講するよう指示を受けた

Q7：当協会の上位資格である「上級カウンセラー」と「インストラクター」について、受講のご希望はありますか？

- ぜひ受講したい
- 受講を検討している
- 内容についてもっとよく知りたい
- 受講は検討していない